

広報



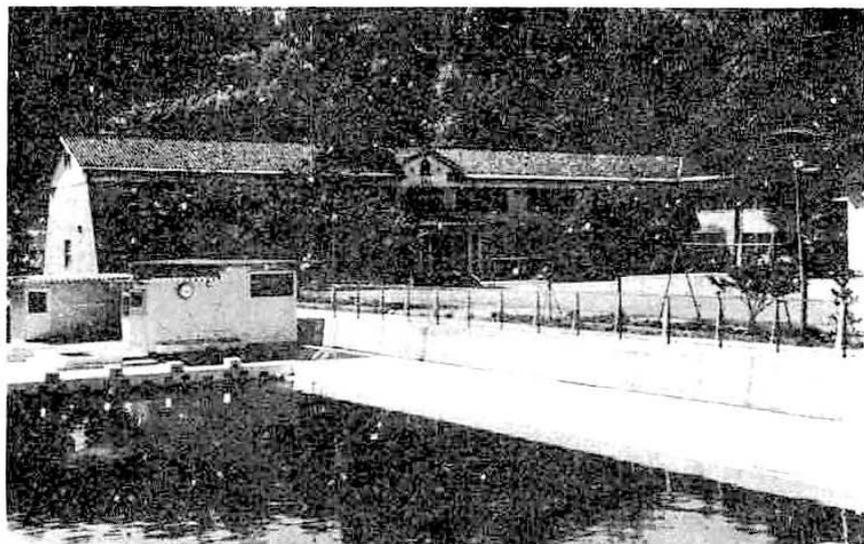
あさひ

No 250

今月のおもな記事

- 町民総合グランド 完成をめざし急ピッチ…(2)
- 東部斎場 7月1日開場…(2)
- 町議会のうごき…(3)
- 出水期です水害に 備えよう…(4)
- ふるさと ヤングスクール開設…(5)

昭和51年6月10日発行 発行所 朝日町総務課 ☎(07658)3-1100(〒989-07) 昭和32年8月8日第3種郵便物認可/毎月10日発行 印刷 高田 誠



〈現在の校舎〉

朝日町教育百年の歩み(三)



笹川小学校



〈諏訪台地跡の校舎、
写真は、大正十年頃のもの〉

笹川地区においては既に幕末から正覚寺などに「でならいしよ」と呼ばれる寺小屋が開設されていた。

明治の学制発布後により、笹川は泊町の広明小学校に属し、遠隔の山間部落から通学していたが、明治十年、当時はトンネルもなく、遠く笹川河口を迂回しての通学は幼少の児童にとつて大きな負担となるため、村民の懇願により当時の戸長小林三郎兵衛氏から笹川小学校の新設嘆願書が提出され、同年十月十日、正覚寺の一部を校舎に充当して「盈進小学校」と命名して発足した。

当時、男四十一、女十一の児童数であつたが、校舎が狭隘なため、翌十一年、正覚寺門前に新校舎が建設された。

明治二十二年、町村制実施後、笹川、宮崎を合併して宮崎村を創設、明治四十一年十月、新校舎を諏訪の地に新築、昭和十八年五月、現在地に新校舎が建築され今日に至っている。

本校の特色として学友会の活躍が挙げられるが、明治四十一年頃既に学友会が作られ、常に教育の革新について進言し、学校教育の振興に協力している。

これを元にして、郷土史料の発行や、大正五年から長年月を費やして笹川史稿の完成をなしてきている。

また、文芸活動も熱心で、泊町の専門家を招いて、短歌、俳句会を開催し、あるいは機関紙「笹川通信」の発行など、今日のPTAや後援会も及ばぬ活動は他に比類がない。

同校の卒業生中には、現在土建、教育、その他社会的に活躍している人が少くない。

町民総合グラウンド建設

八月の完成をめざし急ピッチ

町民の体力づくりと健康増進に役立てようと、南保地内で昭和五十年度から町民総合グラウンドを建設してありますが、八月末の完成をめざしてブルドーザーが忙しく動きまわっています。

このグラウンドが完成しますと、陸上競技は一周三百メートルのトラックがとれます。また、野球も同時に二か所で行える広さがあり、野球とサッカーも同時に行えます。

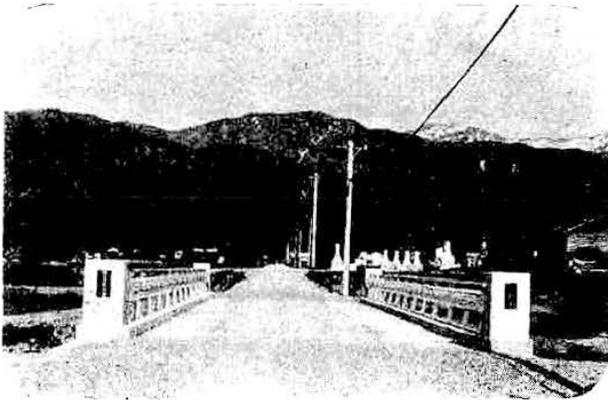
なお、グラウンドの東側には、町民総合体育館が、昭和五十一年度中に建設されます。

△写真は、建設中の町民総合グラウンド▽



下野橋完成

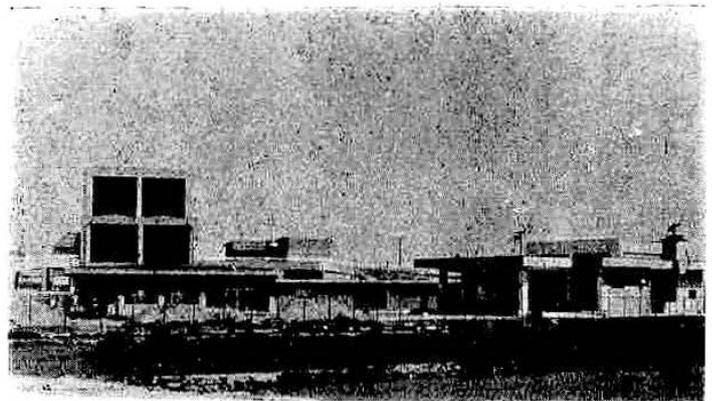
町道 下野・藤塚線



町道、下野・藤塚線の舟川に架橋されていた下野橋が、県営ほ場整備事業に伴う農道整備により位置が変わり、幅員 5.5メートル、延長24メートルの立派な橋が完成しました。

東部斎場 (火葬場)

7月1日開場



<写真は、残された庭の造成を急ぐ東部斎場>

新川広域圏事務組合では、昨年九月から、東部清掃センター前の三枚橋地内において、東部斎場(火葬場)の建設を進めておりましたが、近く完成のはこびとなりました。

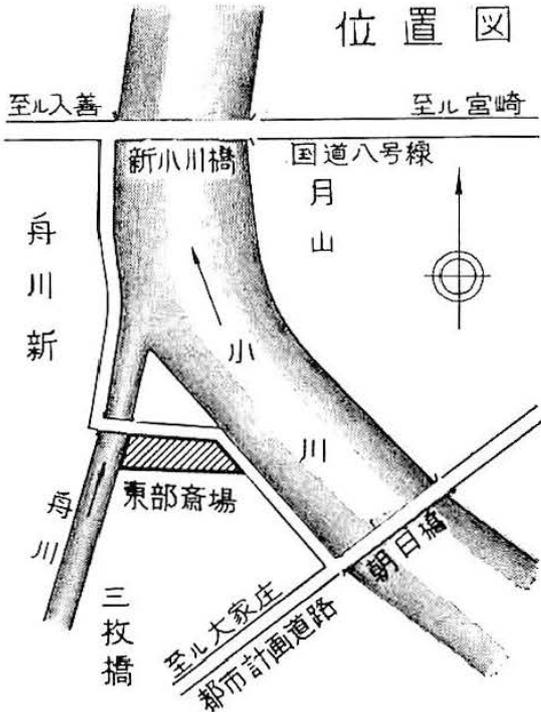
この東部斎場は、朝日、入善両町の町営火葬場の老朽化や、環境整備の面からも近代的な火葬場の早期実現が関係方面から強く望まれていたもので、これにあわせ町では、利用者の便宜をはかるため、マイクローバス型霊柩車を配備いたしますから、ご利用ください。

また、この火葬場の建設にあたっては、斎場という暗いイメージをなくするため、植樹や築山、池の造成など施設のいたる所に、その配慮がはらわれており、煙や悪臭についても公害を防止するための整備がなされ

ております。

◆建設事業概要◆
■事業費 一億六、三二一万円

位置図



規模

- 敷地面積 五、八〇〇㎡
- 炉体 五基(うち、汚物焼却炉一基)

建物

- 斎場棟 二五八・九㎡
- 待合棟 二七六・四㎡
- 駐車場 三十台収容
- 火葬時間六十分〜七十分

使用料

- 年齢12歳以上 一体につき 六、五〇〇円
 - 年齢12歳以下 一体につき 四、〇〇〇円
 - 死産 一胎につき 一、五〇〇円
 - 身体の一部 一件につき 一、五〇〇円
 - 産汚物類 一件につき 一、五〇〇円
- ただし、朝日町及び入善町以外の居住者の使用については、五割増とします。

町議会のうごき

—— 第二回朝日町議会臨時会 ——

工事請負契約
専決処分件
など可決、承認

昭和五十一年第二回朝日町議会臨時会は、五月十五日会期一日として開会されました。

本臨時会では、工事請負契約の件及び専決処分(報告第一号、第二号)二件について、それぞれ可決、承認されました。

- ▼可決されたもの▲
- ・工事請負契約の件 (五箇庄小学校プール建設工事)
- ・報告第一号 専決処分件
- ・報告第二号 専決処分件
- ・正予算(第六号)
- ・朝日町税条例の一部を改正する条例のほか三件

消費生活グループ

佐味野教室

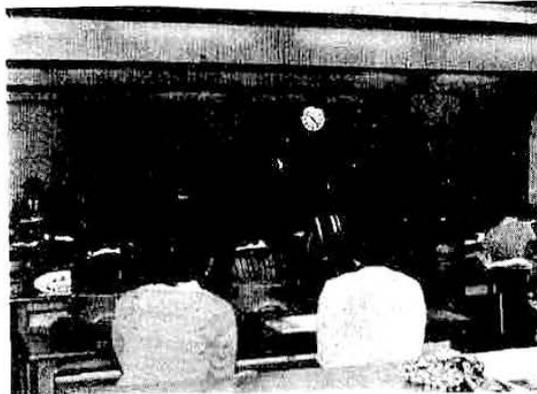
学習はじまる

五月十日、佐味野教室(消費生活学習グループ・清水とも子学級長)の五十一年度開級式が朝日町議会議場で行われました。

中川町長のあいさつ、月一回の学習会のテーマの決定のあと、直ちに第一回の学習会に入りました。

「ごみ処理」をテーマとして、住民課、兵庫保健衛生係長から「ごみの選別の仕方」などを聞いた後、町内の不燃物捨場、東部清掃センターを見学しました。

参加者は一様に、増大、多様化するごみ、廃棄物に驚くとともに、学び得た知識を生活の中に取り入れよ



△写真は、開級式の様子▽

うと熱心に質問、メモをとる姿もみえ午後零時三〇分過ぎに終了しました。

二人組の凶悪犯入 スピード検挙

—— 民警一体の防犯模範訓練 ——

朝日町で、五月十三日夜、車を利用した二人組の犯人が、少女誘かい未遂と、ピストル強盗、学童ひき逃げの連続した事件が発生したものの、民警一致の協力で、約五十分後にスピード検挙された。といっても、これは入善警察署が春の防犯運動の一環として、朝日町泊校下の栄町(少女誘かい未遂)東三浦町(ピストル強盗)中三浦町(ひき逃げ)などの防犯連絡所及び、朝日町消防署の協力で行った防犯模範訓練でした。

この訓練は、これから夏にかけて懸念される痴漢対策、車を利用した各種凶悪犯罪、それにひき逃げ事件の発生を想定し、犯人の面相、服装、車のナンバー、塗色などを見わけて一一〇番通報から現場保存までの初動捜査を重点に実施、町内の防犯組合員や、関係者は本番さながらの緊張ぶりであったが、犯人のスピード逮捕にほっとしました。

(防犯標語)

防犯でみんなニコニコ

明るい社会

(入善警察署)



黒東防犯協会会長表彰 一団、二個人に

五月二十一日、入善警察署で開催された黒東防犯協会の総会で朝日町から次の方々が防犯功労者(団体)として表彰されました。

- 門口一郎さん(金山) 地域防犯
- 水島文子さん(栄町)カウンセラ
- 大家庄校下防犯組合 地域防犯

これらの方々については、とかく陽の目をみない縁の下の力持ちとしての永年の地味な活動が認められたもので心から感謝とお祝い申しあげます。同時に、住民一人ひとりが今一度、防犯について考え明るい社会づくりを目指したいものです。

◆ 防犯功労者表彰 ◆

県防連功労者表彰

水島畑次郎さん

五月二十七日、市町村会館で開催された富山県防犯協会連合会の席上で水島畑次郎さん(下横尾)が防犯功労者として表彰されました。

水島さんは昭和四十二年地区防犯役員に就任、以来、地域防犯、青少年の健全育成に強い関心をよせられ、日夜率先、防犯活動に尽くされた功績により今回の受賞となりました。

造林コンクールで

林野庁長官表彰

町営造林地

朝日町においては、約三十二ヘクタールの町営造林地がありますが、このほど中部日本治山治水連盟主催で、第二十一回中部九県造林コンクールが行われ、公有林の部で応募した山崎稲荷林の町営造林地三ヘクタールが、林野庁長官賞に決まり、五月二十一日名古屋営林局で表彰式がありました。

このコンクールは、中部九県におけるすぐれた造林団体や優良林地を選び、その業績を一般に紹介するものです。

出水期です

水害に備えよう

これから梅雨に入り、出水の時期となりますが、次のことに留意して被害の軽減に努めましょう。

▼気象情報等

- ・ラジオ、テレビ等の気象情報及び防災上の情報に注意すること
- ・停電に備えて、懐中電灯、トランジスタラジオ等を備えること
- ・いざというときの避難場所を確保しておくこと

▼災害発生の恐れがあるとき

- ・骨は高い所に積重ねて置くこと
- ・たんす引き出しは、抜いて高い所に置くこと
- ・電気、ガス等の元は、必ず切っておくこと

▼避難するとき

- ・老人、子供、病弱者をまず早目に避難させること
- ・火の始末、戸締まりを完全に行うこと

△写真は欠陥した堤防▽



こくみん年金

かけ金二十五年で

老齢年金

国民年金の老齢年金は、保険料を二十五年間納めることによって支給されます(但し、昭和五年四月一日以前生まれの人は、十年から二十四年に短縮)。

また、母子、遺児、障害年金等は、最低一年以上の保険料納付済期間があれば支給されますが、加入の届が遅れたり、保険料が未納であったりして、年金を受けることができない人があります。

あなたは、次の条件に該当しませんか

■適用もれになっている人

二十歳以上六十歳未満の人で、厚生年金や各種共済年金などをかけていない人(商業、農業など自営業に従事する人)

■二十歳になった人

今年、二十歳を迎えた商業、農業など自営業に従事する人、洋裁生・理美容・料理学校等の学生

■公的年金からの移行者

会社、工場等のサラリーマンをやめて、他の公的年金をかけなくなった人

■若年任意加入者

サラリーマンの奥さんや、年金受給者とその配偶者、大学生など

■付加年金加入者

より多くの年金を受けるために定額保険料(一、四〇〇円)を納

めます(保険料の免除を受けていない方は、だれでも加入できません)。

なお、保険料は、四月一日から一か月一、四〇〇円となっていますので、納付月には必ず納め、未納にならないよう心がけましょう。

農業者年金

経営移譲年金の給付が今年からはじまりました

農業者年金は、三十アール以上の農業経営主や、その後継者で国民年金に加入している人が加入することができます。

農業者年金には、経営移譲年金と農業者老齢年金の二種類の給付があり、そのうち経営移譲年金の給付が今年から始まりました。

経営移譲年金とは、保険料を納めた期間等が法律で定めた一定期間以上ある人が、六十五歳になるまでに自分の経営を後継ぎや他の農家等に譲れば終身もらえる年金です。

▼経営移譲とは

本人名義の自作地と小作地の権利を後継者(後継ぎ)か第三者(他の農家等)に移すことをいい、その場合に所有権をもつ農地(借入地も含む。)が三十アール以上あることが必要です。

▼いつからもらえるか

六十歳になるまでに経営移譲した人は、六十歳に達した月の翌月分から支給されます。

六十歳から六十五歳になるまでに

経営移譲した人は、その移譲した月の翌月分から支給されます。

六十五歳以上になって経営移譲してもこの年金はもらえず、農業者老齢年金のみとなります。

▼いくらもらえるか

金額は保険料の納付期間によって異なります。農業者年金をもらうには、二十年以上保険料を納付することが必要ですが、大正五年一月から昭和十年一月までに生まれた人は、五年から十九年の短縮措置があります。

例えば、大正五年生まれの人は、丸五年間保険料を納め移譲した場合に支給されますが、その額は年額二一、二〇〇円となります。なおこの金額は六十五歳までで、それ以降は十分の一の額になります。六十五歳から支給される農業者老齢年金と併せてもらえることとなります。

その他にいろいろな条件が定められておりますので、くわしいことは農業委員会へご相談下さい。

みんなで知ろう

防災対策

テレビによる

防災対策キャンペーン

災害のおそろしさを皆さんは十分ご承知のことと思いますが、一度発生すれば、財産どころか、生命まで失ってしまいます。

この防災に対する知識を、日頃から身につけていれば最少限に防止す

ることができま

富山テレビ、北日本放送では、これらの知識を習得できるよう、六月から七月にかけて、次の日程で放送することになりました。

■富山テレビ

(毎週日曜日放送)午前8時25分から午前8時30分まで

6月13日 煙のおそろしき

6月20日 ビル火災のおそろしき

6月27日 地震に備えて一人一火

7月4日 地震に備えて落下物に

注意

7月11日 デマがデマを呼ぶ

7月18日 避難は徒歩で

7月25日 ガス爆発を防ぐ

■北日本放送

(毎週木曜日放送)午前8時から午前8時5分まで

6月10日 災害と衛生

6月17日 地震と家具の置き方

6月24日 まちの防災研究家をた

ずねて

7月1日 わが家の防災対策

7月8日 非常持出品を点検しよ

7月15日 吸

7月22日 応急手当(その二)

7月29日 応急手当(その三)

—— 止血 ——

—— 骨折 ——

新緑の三峰台地で 山菜汗に舌つつみ

恒例の歩こう会

朝日町体育協会、朝日町教育委員会主催の歩こう会が、五月晴れに恵まれた五月九日、町内の老若男女約二百人が参加して行われました。

午前八時三十分泊小学校前を出発した一行は、新緑の笹川渓谷を満喫しながら三峰台地へ向けて行進、途中、町指定名勝七重滝の景観を楽しんで一人の落ご者もなく目的地に到着しました。

うらかな青空のもと、山菜汁に舌つつみを打ち、ワラビとりに興じたりしながら、午後南保地区を経て下山、散会しました。

△写真は三峰台地での中食▽



夏山シーズンです いたましい!

山岳遭難事故を 防止しよう

防止しよう

昨年、北アルプス一帯では、夏山史上最高の遭難事故が発生し、富山県だけでも五十七件、死者十五名といういたましい遭難がありました。これらの原因をみますと、無謀登山や経験不足、不注意が招いたものが大半です。

今年も、例年より雪解けが早く、登山シーズンも長くなり、登山者の増加が予想されます。これから夏山シーズンです。登山される方は、いたましい山岳遭難事故を防ぐため、次のことを守り楽しい登山をしましょう。

- (一) 無理な計画、日程は組まない
- (二) 目的の山をよく研究する
- (三) 単独登山はしない
- (四) 登山届はかならず提出する
- (五) 食糧、装備は十分に
- (六) 登山コース外や、危険地帯へ入らない
- (七) 気象状況に注意し、正確に判断する
- (八) 引き返す勇気と、留まる勇気をもつ
- (九) 地元の人や、小屋の人の意見をよく聞く

△写真は遭難者の救助▽



宮崎・蛭谷で ふるさと ヤングスクール開設

ふるさと ヤングスクール開設

青少年の集団による各種の活動を通じ、地域の伝統の継承、発展を図ったり、地域の豊かな生活環境を醸成しようと、県・町の教育委員会では、宮崎地区、蛭谷地区の青少年を対象に、「ふるさとヤングスクール」を開設しました。

◆海のコース(宮崎地区)

稚児舞・宮崎歌舞伎の伝統継承保存、城山・鹿島樹叢・海岸の清掃美化、宮崎城・浜山遺跡の学習調査

◆山のコース(蛭谷地区)

バタバタ茶・紙(蛭谷紙)すきの伝統継承保存

タバコは 地元の店で 買いましょう

買いましょう

タバコ消費税は、課税標準額(売渡本数×四円六十七銭四厘)に百分の十八・一を乗じて計算します。

専売公社では、小売業者に売渡したタバコ本数を各市町村別に集計のうえ、タバコ消費税を各市町村に交付します。これによりますとタバコ二十本入一箱につき十六円九十一銭(一本当りの税金は八十四銭五厘)が市町村の収入になります。

朝日町では五十年三月〜五十一年二月までに約四千三百万本売れ、町に約三千四百万円の収入になっております。旅行や出張される方は、朝

日町のタバコ屋さんで買って下さいませう。

体育指導委員の補充

次の方が、新たに体育指導委員に就任されました。

- 大倉 肇 (大家庄)
- 居波 洋子 (泊三区)

社会教育委員の補充

次の方が、新たに社会教育委員に就任されました。

- 士井 秀雄 (朝日町体育協会)
- 越間利志雄 (朝日町連合青年団)
- 広川 尚晴 (PTA連絡協議会)

湊さんに感謝状

県市町村選管連合会

五月十八日、滑川市で開催された富山県市町村選挙管理委員会連合会の総会の席上で、湊 嘉

郎さん(前朝日町選挙管理委員会委員長)が感謝状を受賞されました。

湊さんは、昭和三十五年から退任される昨年までの十五年間、選挙事務の円滑な管理執行と、青年、婦人層を対象とした

積極的な選挙啓発に功績があり、このたびの受賞となりました。

△写真は湊 嘉郎さん▽



郷土の伝説

(3)

武左エ門の見つけた 小川温泉

小川温泉—山崎

ある夜、山崎村羽人の農民青島 武左エ門の枕上に白衣の神が立ち、布衾の温泉を温田(露天風呂)のあたりに移したから世の人々に告げ病弱を救えとあつた。元和二年十二月(一六一六年)のことである。翌三年四月温田へ赴き、霊泉の湧き出ているのを発見したが、なぜか人々につけずいた。

その後十年をへて、寛文九年(一六六九年)五月、山崎村古賀院の志士上田の勢、神が現われ、われは鳥嶺(山崎)の地土の神、爾ち布衾を小川温泉守護の神なる方を、御の男女不浄のまじりを洗い、霊泉をまじりを見せしむれば如き。よき本尊を小川のふがの所に遷し奉り温泉も移したれば本尊を安置供養し、諸人の病苦をまめかれしめよと神託があつた。秀忠上人は夜の明けけるのを待ちかねて小川温泉をさかのばり、教えの如く温泉の湧き出ているのを見



町営工事入札状況

最近入札された百万円以上の工事

五箇庄小学校プール建設工事 工事費 一、九六六万円

工期	五月十六日～七月十日
延長	二五米
幅員	十二米 六コース
幼児	プール 一
附属棟	(脱衣、便所、シャワー室)
木造シングル葺平家建	
面積	八三・六〇平方米

朝日町公民館 研修会開く

青年教育について 活発な意見

朝日町教育委員会では、地区社会教育の振興を図るため、去る五月十二日、福祉センターにおいて公民館関係者研修会を開き、本年度重点目標と事業の推進などについて研修を行いました。特に青年教育について活発な意見が述べられ、県公運事務局長岩城敏雄先生の講話を聞き有意義に研修を終りました。

なお、各地区において公民館活動に直接従事される方々は次のとおりです。から皆さんの協力をおねがいます。

境	水島近太郎	兵庫	俊春
宮崎	九里 道守	九里	道守
笹川	折谷 隆一	小塚	芳純
泊	在田 祐芳	寺田利太郎	
五箇庄	西田 彦衛	土居	三郎
南保	米丘 正雄	清水	英信
大家庄	川上 嘉一	弓野	良二
山崎	九里 留作	山田	安治
野中	大野 亀吉	川瀬	茂
境	水島一行	宮崎	大浜清雄
笹川	竹内俊宏	泊	西岡良則
五箇庄	河村 章	南保	谷口宗次
大家庄	由井久也	山崎	中野義博
野中	小川雅幸		

体協だより

白球を追って

汗まみれ

楽しくテニス教室

「スポーツを通じて明るい生活づくりを」をスローガンに、朝日町教育委員会、朝日町体育協会では、ことしも八コースのスポーツ教室を計画していますが、そのトップを切つて、朝日町では初めてのテニス教室が、五月十七日から十日間、泊高校コートで実施されました。

教室に参加した初心者、初級者を主とする二十名の受講者は、朝日テニスクラブ員の熱心な指導のもと連日、夕暮れに白球の見えなくなるのも忘れてコートをとびまわり、最後には、初めての人でもどうにか試合を楽しめるまでに上達しました。

朝間野球大会

二十五チーム参加

朝日町体育協会、朝日町野球連盟主催の第五回朝日朝間野球大会は町内の野球愛好チーム二十五チームが参加して五月二十四日から開幕、下新川郡大会への出場権をめざして熱戦を展開しています。

なお、町大会は、七月二十四日まで日曜日を除く毎朝五時三十分から小丸山グラウンドで行われています。

第二十一回 町民庭球大会成績

(五月十六日・泊高校コート)

- ▼男子一部
 - ①深松正春・長井琢雄組(笹川・泊一区)
 - ②本村朝男・稲村功組(泊三区)
- ▼男子二部
 - ①神谷知明・森紀喜(泊三区・泊病院)
 - ②山崎秀行・水島静夫(泊三区・宮崎)
- ▼女子の部
 - ①中川好枝・板本富子(泊二区・泊病院)



ゴシゴシすると傷がついたり、跡が残ったりするので、倍ぐらいに薄めた酢を脱脂綿にふくませ、よくふくか、しばらくシールの上のせておくときれいにとれます。

5月の町内交通事故数

月	件数	死者	負傷者
1~4月	8	0	8
5月	4	0	8
本年累計	12	0	16

交通ルールを守ろう

あしあわせ

分

▼ところ 朝日町職工会館

▼相談員 魚津社会保険事務所 岩瀬相談員

町営住宅が空きました

入居申し込み受けます

桜町旭ヶ丘の町営住宅が二戸空家となりましたので、入居を希望される方は、申し込んで下さい。

なお、今まで入居希望の申し出をされた方も、この受付期間中に申し込んで下さい。

申し込み多数の場合は、抽せんとなります。

▼入居資格

- 一、朝日町に住所を有する者
- 二、同居する親族がある者
- 三、現に住宅に困窮している者
- 四、基準で定める収入のある者
- 五、家賃滞納その他について保証人のある者

▼受付期間

六月二十一日(月)～二十六日(土)

▼申し込み先

朝日町役場建設課(管内線二九)

社会保険相談所が開設されます

健康保険・年金など、社会保険に関する相談所が開設されます。

国民年金・厚生年金の通算で十年以上掛金しておいでになる方には、年金が支給されることもありま

す。お気軽にご相談下さい。

不用品交換会が開催されます

昨年実施して好評を博した不用品交換会を今年も次のとおり開催します。ふるってご活用ください。

▼日時 六月二十七日(日) 午前十時～午後四時

▼会場 朝日町勤労青少年体育センター

▼会場 ター

▼会場 ター

スポーツ行事

▼第二十六回二市一郡中学駅伝競走

期日 六月三十日(水)

出発 午後二時泊病院前

▼第二十三回下新川郡民体育大会

期日 七月三日、四日(土・日)

会場 朝日町各会場

朝日岳の歌、作曲を募集しております

お花畑にかこまれた朝日岳、この女性的な山「朝日岳の歌」の作曲を募集しております。

作詞は、間部善治先生のもので、是非すばらしいメロディーをつけて下さい。

▼応募先 朝日町山崎

大蓮華山保勝会

(山崎郵便局内)

▼締切 八月三十一日

なお、詳細については、大蓮華山保勝会へ(管内四一八四〇〇)

近く職業電話帳を配布します

ちかちか商業用電話のすべての職業を業種別に分類した、職業別電話帳を配布します。

お買物案内、営業案内としてご利用願います。(朝日電報電話局)

相談(ご)案内

▽行政相談

日時 毎月第一火曜日

午前十時～午後三時

場所 朝日町福祉センター

▽人権法律相談

日時 六月十五日

午後一時～午後四時

場所 朝日町福祉センター

▽心配ごと相談

日時 毎週火曜日

午前十時～午後三時

場所 朝日町福祉センター

電話 三〇五七六

交通事故巡回相談

①日時 第一火、第三水曜日

午前十時～午後三時

場所 黒部市役所

②日時 第一、第三木曜日

午前十時～午後三時

場所 魚津 県総合庁舎

▼大家庄小学校へ

○金山 金井伊三松氏からキヤン

プ用テント(十人用)一張

▼山崎小学校へ

○昭和五十年年度卒業生一同から

書籍棚二台

○山崎 永口栄治氏から炊事用流

し台(家庭科実習用)二台

○山崎小学校PTA(代表永口栄

治氏)から児童用図書二十冊

○千葉県流山市 中島智喜氏から

児童用図書九十三冊

▼境小学校へ

○東京都 安部精二氏から児童用

図書百二十冊



(昭和五十二年五月十五日現在)

おすこやか

(赤ちゃん誕生)

- 境 水島 和彦 長男 雅樹
- 中町 谷口 通由 長男 公緒
- 東草野 岡本 信夫 二男 慎也
- 中道下 根建 定義 長男 昭一
- 上道下 岩井 勇 長男 悟志
- 草野 追分 忠男 長男 尚

おしあわせに

(結婚)

おくやみ

(死亡)

- 境 水島澄雄(48)
- 笹川 長井ツヨ(71)
- 上町 草野ハナ(75)
- 東草野 犬田恵津子(21)
- 中道下 玉松辰次郎(79)
- 平柳二区 松原はる(74)
- 桜町 大久保隆朗(53)
- 草野 篠田つね(81)
- 姪谷 米丘正士(46)
- 羽入 青島一(86)

- 赤川 新田 恒也 二男 道也
- 高島 窪田 金蔵 長男 智一
- 羽入 青島 周作 長男 尚子
- 辻岩崎 安達 一正 長男 亮一
- 山崎新 水口登明夫 二男 恵美
- 大家庄 森木 昇 長男 泰成
- 金山 門口 高明 二男 篤誠
- 下山新 野村 敏夫 長男 昭昭
- 窪田 藤田 直嗣 長女 里美

みんなの保健

(決められた日時に受けられない方は)
最寄りの会場で受けてください。

< 6 月 >

事業	対象者	日(曜)	時刻	対象地区	会場	備考
結核予防	結核住民検診 満15歳以上 (勤め人を除く。)	25(金)	午前10:00~11:00	羽入	羽入公民館	
		25(金)	午前11:30~12:00	湯の瀬	小川元湯	
		28(月)	午前10:30~12:00	殿町	殿町公民館	
		28(月)	午後1:30~4:00	高畠、長野、石谷、谷の一部	南保小学校	血圧検診 午後1:30~3:00
		29(火)	午前10:30~11:30	舟川新	舟川新公民館	
		29(火)	午後1:00~3:00	宮崎	宮崎小学校	血圧検診 午後1:30~3:00

< 7 月 >

疾病予防	健康相談	乳児から老人まで	2(金)	午後1:00~3:00	全地区	黒部保健所	
	日本脳炎予防接種	3、4歳児及び大人の希望者	5(月)	午後1:00~3:00	境、宮崎、笹川泊、五箇庄、南保	職工会館	母子手帳持参 料金310円
			6(火)	午後1:30~3:00	大家庄、山崎、五箇庄、南保	農業センター	
			16(金)	午後1:00~3:00	境、宮崎、笹川泊、五箇庄、南保	職工会館	
			16(金)	午後1:30~3:00	五箇庄、南保、大家庄、山崎	農業センター	
母子保健	3か月児検診	51年4月生	15(木)	午後1:00~2:00	全地区	福祉センター	母子手帳持参
	股関節脱きゅう検査	51年4月生	15(木)	午後2:00~3:00	全地区	泊病院外科	検査料1,200円
	9か月児検診	50年10月生	15(木)	午後2:00~3:00	全地区	福祉センター	母子手帳持参
	離乳食指導	2か月以上児の乳児	19(月)	午後1:30~3:00	五箇庄、南保、大家庄、山崎	小川中学校	
	3歳児検診	自48年3月生至48年4月生	20(火)	午後1:00~2:00	全地区	福祉センター	母子手帳持参
	母親学級	妊婦全員	23(金)	午後1:30~3:00	全地区	福祉センター	母子手帳持参
結核予防	結核住民検診 満15歳以上 (勤め人を除く。)	12(月)	正午~午後3:30	神田町、橋向町、東、西下町、沼保	神田町検番	血圧検診 午後1:00~3:00	
		13(火)	午後3:00~5:30	大家庄、金山、窪田、三枚橋	大家庄小学校	血圧検診 午後3:00~4:30	
		14(水)	正午~午後3:30	東、中、西三浦町、屋、弥生町、松崎町	泊病院前	血圧検診 午後1:00~3:00	
		22(木)	午前10:30~午後3:30	荒川1~5丁目、末広町、上町、本町	福祉センター	血圧検診 午後1:00~3:00	
食生活	キッチンカーによる栄養実習	婦人層	9(金)	午前10:00~11:00	泊一・二区	福祉センター	
			9(金)	午後1:00~2:00	泊三区	道下泉照寺	
成人病	老人検診	65歳以上	9(金)	午後1:30~3:00	五箇庄	五箇庄小学校	老人手帳持参
			28(水)	午後1:30~3:00	谷、蛭谷	蛭谷分校	老人手帳持参

今月は町県民税(第一期分)の納期です。忘れず納めましょう。

健康づくり

栄養教室に学んで

五箇庄地区婦人会では、疾病予防と栄養改善の必要性を感じ、健康づくり運動を婦人会活動の一環としてとりあげております。

一年間の栄養教室で学んだ婦人会の活動状況を主婦の感想文として報告します。

「昨年の四月から、五箇庄地区健康づくり「栄養教室」が開かれ、私のような年寄りが若い人たちと一緒にやれるだろうかと思いつながら、この一年間みなさんと一緒に参加させていただきました。

夫婦二人の生活なので、少しでも長く健康で働きたい願いで、まず食生活の改善からと、仲間入りを決意した次第です。

おかげさまで、毎日のおかずは、無意識のうちに栄養のバランスを考えるようになり、その後は、主人も血圧の薬を飲まなくなったようです。

今まで習ったことを、自分なりに栄養価の高い、おいしい料理作りでせいぜい長生きしたいと思っています。

栄養教室は、五十の手習いでしたが、有害食品、健康診断、貧血検査等、一環された管理の中での勉強で知ったこと、健康に対する関心、栄養に対する心くばりの大きなきっかけになったことを深く感謝いたします。」